

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.214

2023. 7. 31

発行：平和憲法・9条をまもる
岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL 019-684-2225

FAX 019-684-2227

すすめよう！「憲法改悪を許さない全国署名」岩手の署名は30,934筆

6/3「18周年のつどい」総会を開催 —平和憲法・9条を守る都南の会—

当日は25名が参加しました。小野寺けい子代表のあいさつの後、DVD「9条改憲って何？」を鑑賞。その後、4～5人のグループに分かれ、感想や軍備増強がすすめられている現状などについて、自由に意見を出し合いました。どのグループもとても盛り上がり、「今のままではいけない」という思いがみなさんの心の中に渦巻いているのが強く伝わってきました。（伊藤稲子）

参加者の感想：「DVDが大変良かった（多数）。時間も長くない、こういうものを何回も見て、改憲の問題点を知らせることが大切」「本当に9条の大切さを感じる今日この頃」「グループごとのディスカッションがよかった。どこも憲法の大切さを訴えていた」「若者へのアピールが大切という指摘や、憲法改正発議がされる前の運動が重要。今日のつどいは大変良かった」「9条は若者の未来を決める、政治イコール生活という事をしっかり自分のものに」「若者が参加したことに希望を持つことができ、自分たちももっと頑張らなくちゃと感じた」「ケンカは戦争のはじまり！」「今のマスコミは不公平。本当に大事なことを伝えていない」など。



6/24 奥州市で「2023平和のつどい」高里鈴代さん講演会開催

前沢地域では、沖縄の施政権返還から50年の節目に何かしたいという要望を受けて、昨年は沖縄のドキュメンタリー映画「サンマデモクラシー」を観る会を開催しました。今年は、沖縄現地から講師を招いて生々しいお話をお聞きし学習したいということで、「サンマデモクラシー」の自主上映を提案した阿部敬子さんの恩師である高里鈴代さんをお招きし、奥州金ケ崎地域の平和を願う仲間が集まる「2023平和のつどい」として、講演会を奥州市Zホールで開催。前沢9条の会や新婦人、沖縄とつながる岩手の会などで実行委員会を結成し、準備をすすめました。



オープニング「三線」の演奏に乗って手踊りが繰り出されると、会場は一気に沖縄ムードに溢れました。

講演に立った高里さんは、米兵による女性や子ども達への暴行について、メディアが伝えてこなかった生々しい現実を報告。「軍隊があるところには、女性が性被害を受ける素地が必然的に出来上がる。過去も現在も、沖縄だけではなく、世界のどこでも。

中でも、沖縄の女性たちの被害が放置されてきた原因は、日米地位協定を盾にアメリカと日本政府双方が正当な交渉をしてこなかったから。今も、『負担軽減』というまやかして辺野古新基地建設がすすめられている。沖縄を再び戦場にしてはならない。あらゆる軍事基地も軍隊もいらぬ。私たちの運動に大切なことは、戦争とは、平和とはどういうものか、想像する力を養うこと」と、語りかけました。沖縄の厳しい情勢の中で、闘い続けてきた不屈の強さを感じさせる講演でした。

教師にわけて参加したという3人の制服姿の女子高生が教師に伴「教科書では習わない歴史や女性への暴力などを知ることができた」「今の自分にできることは何かを考えた」と感想を寄せ「また機会があったら参加したい」と言って帰りました。

パネル展示なども企画し、奥州市・奥州市教育委員会、金ケ崎町・金ケ崎町教育委員会、マスコミ各社、沖縄とつながる岩手の会の後援をいただき、広く参加を呼びかけました。当日は、北は盛岡、紫波、花巻・東和、北上、南は平泉、一関、花泉、東は宮古、釜石からも来ていただき、高校生や先生、子どもたちを含めて参会者203人、スタッフ全員立ち見の大盛会となりました。



劇場版「荒野に希望の灯をともし」情報 ◇7/1花巻市東和上映会は2回上映計320人が鑑賞。

今回も、感動した、よかった等の感想が多く聞かれました。当日は、主催のとうわ9条の会の趣旨に賛同し、当6人が会に加入してくれたとのことでした。

今後も上映運動をすすめていきます。来年春に、花巻市中心部で開催予定です。このほかの地域でも上映しようと呼びかけていますので、決まり次第お知らせしていきます。

<事務局からのお知らせ>

①「平和憲法・9条をまもる岩手の会交流会」「九条の会東北交流会」のご案内

各県持ち持ちまわりで年一回開催の「九条の会東北交流会」は、今年度は青森が担当し、実参加・WEB参加併用で開催します。岩手からはWEB参加のみとし、盛岡では会場を設け、オンラインでの視聴を行います。

また、短時間ではありますが、同日午前と同会場で「岩手の会交流会」も行います。

午前のみ・午後のみに参加でも構いません。お誘い合わせの上、ご参加ください。

2023年9月9日（土） 岩手県高校教育会館（盛岡市志家町）2階小中会議室

11:00～12:30 平和憲法・9条をまもる岩手の会交流会

13:30～16:20 九条の会東北交流会（オンライン視聴）

参加申込締め切り
8月18日（金）

◆渡辺治（一橋大学名誉教授）講演、各県・首長九条の会活動報告など

②リニューアル版「日本を戦争できる国にしないために 敵基地攻撃論への反論」リーフレット

全国市民アクション作成 A5判4ページカラーのリーフレットが、リニューアル。無料で差し上げますので、街頭宣伝・署名行動・学習等にご活用ください！お問い合わせは、岩手県生協連まで。

コラム

— 「えっ、クラスター爆弾の供与？使用？ まさか……」 —

今日（7月21日）の天気は盛岡でも梅雨明けかと思わせる、カラリとした快適な天気。しかし、テレビの報道番組は相変わらず“ウクライナ侵略戦争”の戦況報道中心のものばかり、コラム子は“停戦”“和平”の議論はないのかなと思っていますが、読者の皆さんはいかがですか？

日本でも報道されたロシアのテレビ画面を思い出します。それは、2022年3月14日ロシア第1チャンネルの夜のニュース番組「ヴレーミャ」において、ロシアのウクライナ侵攻についての生放送がされているさ中、オフシャンニコワがポスターを持ってニュース・キャスターエカテリーナ・アンドレワの後方に表れた。ポスターには英語とロシア語混じりで以下のとおり記されていた。

No War. …（戦争反対。戦争をやめて。プロパガンダを信じないで。あなたはだまされている。一戦争に反対するロシア人たちより）（インターネットより抜粋） というものですが、皆さんは思い出しますか。コラム子は、この画面から今でもロシアには凄い人がいるものだと思います。

ところがこの“ウクライナ侵略戦争”が膠着する中、NATO首脳会議の終了後、バイデン米大統領から“ウクライナへのクラスター爆弾の供与”発言が飛び出しました。コラム子は“えっ、まさか”と思いました。確かに米国はロシアなど共にともにオスロ条約（クラスター爆弾禁止条約）非加盟国です。同条約は日本を含めて110ヶ国以上が批准しています。米国はロシアによるウクライナ侵略を批判する一方、“非加盟国”だからといって、この“オスロ条約”を無視し、その“趣旨”に反する行動をすることは国連中心の国際政治に許されることなのでしょうか。また、米国バイデン政権は“核兵器禁止条約”が発効しているにも関わらず、皆さんのご承知のとおり“未加入”を理由に年間3回も核実験（未臨界）を行っています。

コラム子は、国連中心の国際政治はこの米国の“国際政治の倫理に反する”行いを許してはいけないと思います。国際社会は国連を中心にウクライナへの“クラスター爆弾の供与を止めよ”と諦めずに声をあげるべきだと思いますがいかがでしょうか。（T）

「8月の街宣署名行動」

9日（水）12:15～12:45 盛岡市大通・野村証券前

ご都合のつく方は、ぜひご参加下さい。